



# みちくさ

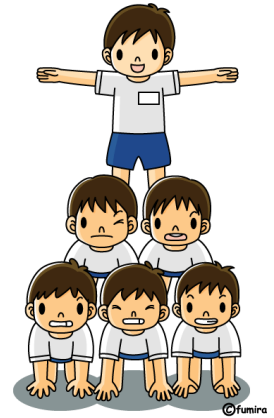
2015. 5. 29 No. 5

## 大運動会ごくろうさまでした

すでに1週間過ぎましたが、運動会にはたくさん保護者の方々にご参加いただき、子どもたちを励ましていただきました。ありがとうございました。各学年での取り組みはいかがだったでしょうか。紅白では点数が接近していて大変盛り上がりました。絆種目などもあり、大変楽しい運動会だったと思います。

ところで、片平では昔から学区民と共催の運動会を実施していたのですが、以前はもっと大人の競技で盛り上がっていた記憶があります。ムカデ競走もあって、かなりエキサイトしていたように覚えています。地区対抗のリレー競技などでは、カーブで思わず転倒してしまい、怪我をされる方もおりました。以前に比べると、だいぶおとなしい運動会になったなという印象をもちました。

芝生の校庭で行う運動会でしたが、土のグラウンドよりは、はるかに子どもの転倒や怪我が少なくなりました。裸足で行った高学年の組体操も印象的だったと思います。休み時間に、時々芝生でごろごろ寝転がっている子を見かけることもあります。実に気持ちよさそうです。

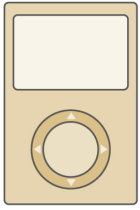


## Podcast の勧め

ポッドキャストをご存じでしょうか。iPod シリーズなどの携帯プレイヤーに、音声データファイルを保存して聴く事が可能な放送（配信）の総称をポッドキャストという言い方をしますが、配信される番組がけっこうたくさんあります。

ラジオだと、決まった時間の放送を聞き逃してしまうこともありますが、ポッドキャストのいいところは、ネット上で配信されるので、聞き逃してしまうことがありません。実は以前病気で1か月くらい入院したのですが、消灯時間が早くてテレビをみることもできず退屈していたときにこの楽しみを覚えました。テレビはつけられませんが、イヤホンで聴いている分には周りに迷惑をかけることもありません。現在は、散歩するときのお供に、必ずスマホとイヤホンを持参して好きな番組を聴いて歩いています。また朝夕の通勤時に、車の中でラジオの代わりに聴くのが日課となっています。

配信されている番組は、例えば落語とか、タレントがもっている番組の配信とか様々です。英会話を勉強する人向けの放送もあります。私は、もっぱらラジオで放送されているニュースやコラム配信の番組をポッドキャスト向けに流しているものを聴いています。



高校生の頃、受験勉強をしているとき深夜放送を聴いていましたが、それ以来、まったくラジオとは疎遠になっていました。ニュースなどもテレビで観ることが当たり前の生活に慣れきっています。でも画像なしに耳からだけ入ってくる情報というのも、新鮮だと思ふことがあります。

夕食後、特に観たいテレビ番組がないときには、テレビを消して、横になりポッドキャストを聴いていることが多くなりました。気がつくとき、自分でもけっこう集中して聴いているのです。音声だけの情報というのも、これは子どもたちに集中力をつけさせるのにいい手段なのかもしれません。現代っ子は生まれたときからテレビがあり、ゲームが有り、携帯電話がありで、メディア漬けの生活が当たり前になっていますから、視覚の情報をカットして、音声だけの情報に集中させるのも、効果があると思います。子どもたちは読み聞かせが大好きです。童話の配信番組もあるので、一度お試してみてもどうでしょうか。もちろん大人の方にもお勧めです。

## 学校のトイレ

私が小学校時分の頃、学校のトイレに入って大きい方の用を足すということは、男子にとってはかなり不名誉なことでした。理由は分かりませんが、誰か級友に見つかったら、それこそ大笑いの対象になりました。これは地域的なことでもなく、全国的にあったようです。

昭和40年代の小学校のトイレは、男女に分かれてなく、男子用の反対側に女子用が並んでいました。ですから、休み時間にみんながいるところで女子用に入るということは、ぜったい無理でした。家が近かったせいもあり、何度か昼休みに戻ったこともあります。

こういうことが気にならなくなったのは、高校に入ってからです。男女共学の高校でしたが、さすがにみんな寛容で、高校生活はトイレ一つとってみてもバラ色に見えました。

今、こういう悪しき風習は少なくなっていると思います。普通に男子でも大きな方に入りますし、健康のためにも大切なことだと思います。3年ぐらい前に、新設校の設計に意見を述べる機会がありました。トイレのことについて、男子もすべて個室にし、すべてを洋式にできないかと提案しましたが、いろいろ設計上の規格があるようで認められませんでした。でも全国的に調べてみると、男子用も個室というトイレの学校があるようです。

市内でも、洗浄機能付きのトイレを置いてある施設が増えました。衛生上からも健康上からも排泄ということは大事なことで子どもたちに教えていきたいと思っています。